

Q

障害児と共に学ぶ橋波保育園

A

運営の在り方について検討

山中 基充 議員

質問一 市として「橋波保育園」の取り組みをどう考えるか。

二 公立保育園民営化への取り組みについて。

答弁一(市長) 本市においても従来から障害児保育に取り組んできた歴史がある。今後も地域に根ざした取り組みを継続していくとともに、ご紹介のあった橋波保育園を含めたさまざまな特徴ある取

り組みを参考に事業の発展を図っていく。

二 本市は、急激な人口増加に伴う保育需要にこたえるため、公立に加え社会福祉法人による認可保育園の整備に力を注いできた。今後も待機児童の解消や保育の質の向上などさまざまな課題に対応するため、公立、民間の保育所双方がそれぞれの特徴をより一層発揮



橋波保育園（大阪府守口市）の園児たち

していく必要があると考える。特に公立保育所の運営の在り方については、橋波保育園や民間の力強い存在を踏まえ、幅広い検討を行っていく。

◎その他の質問

- 一 集中改革プランと総合計画と市長マニフェスト
- 二 鳥取方式での校庭や公園などの芝生化について
- 三 市民協働はもっとアナログで報告を

Q

地域貢献と介護予防について

A

地域ICT利活用の中で検討

川合 利枝 議員

少子高齢化が進展する今日、介護保険料の課題は大きな心事である。東京都稲城市では、上昇する介護保険料の改善のため、高齢者介護支援ボランティアのポイント制度を地域支援事業として、平成19年9月から実施し、その後全国30近い市町村に広がっている。また、元気な高齢者を顕彰することにより生き生きと生活しているだけと思う。

質問一 増え続ける介護給付と保険料アップの対策について。

- 二 高齢者介護支援ボランティアのポイント制度導入について。
- 三 一定の年齢に達した高齢者の介護保険、国民健康保険の未利用

者を顕彰することについて。

答弁一(市長) 自助、共助、公助の仕組みを発展させ、介護にかかる費用の軽減化を目指す。

- 二 地域ICT利活用モデル構築事業で進めている仕組みの中で、本市にふさわしい方策を検討していく。
- 三 早期発見、早期治療により、重症化を未然に防ぐことも重要と考え、顕彰制度は考えていない。

◎その他の質問

- 一 学校のトイレをさわやかに
- 二 鶴ヶ島市入学準備金貸付制度について
- 三 がん検診の無料クーポンについて

